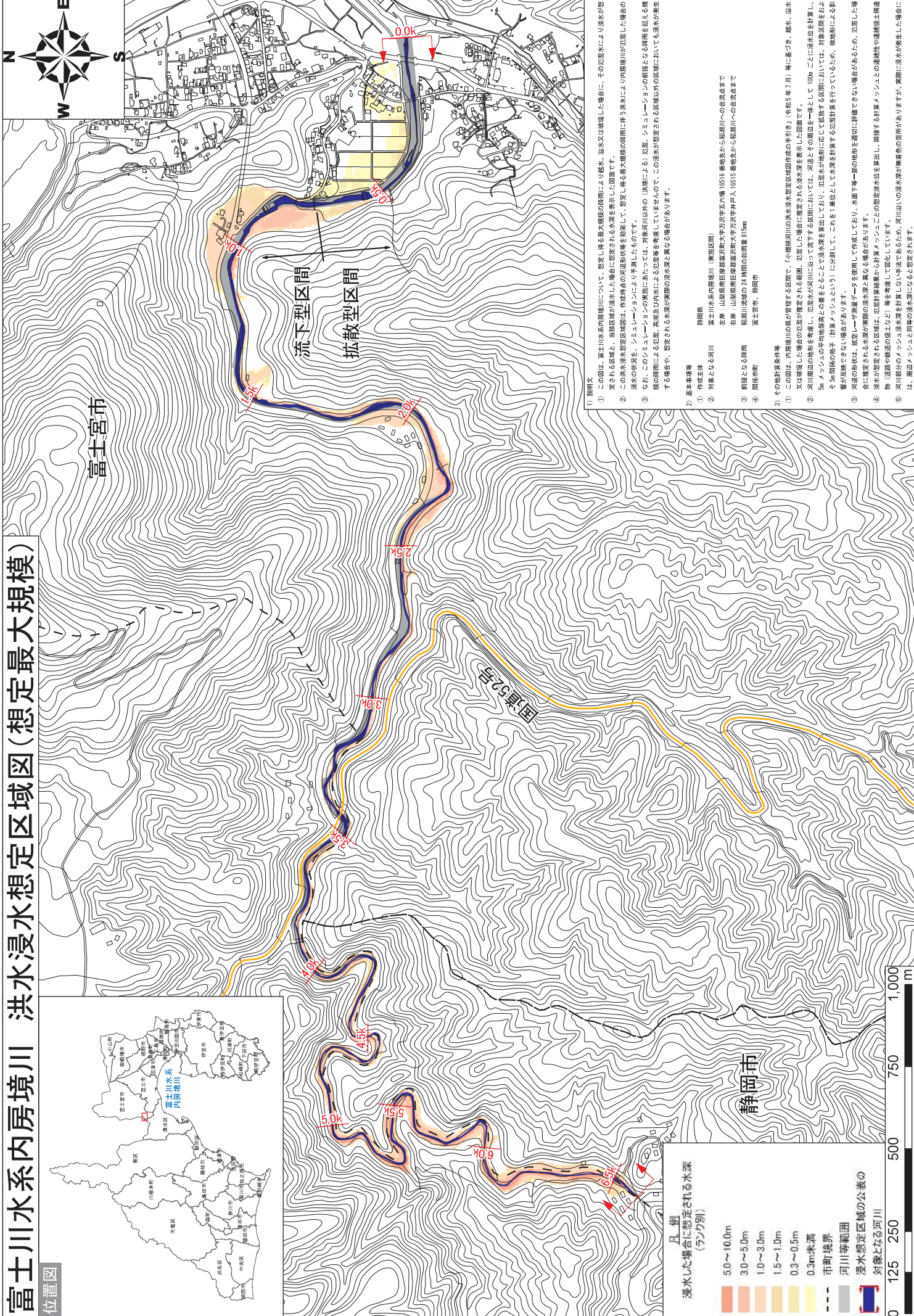
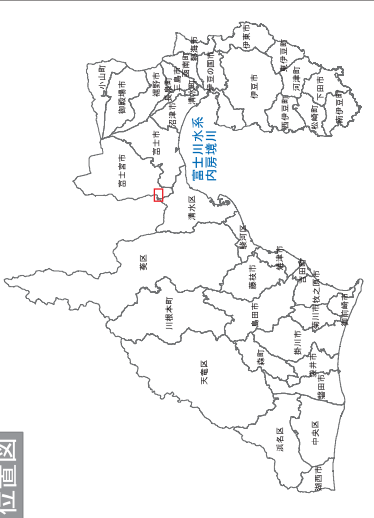


富士川水系内房境川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

位置図



1) 説明文

① この図は、富士川水系内房境川について、想定し得る最大規模の降雨により起水、溢水又は浸水した場合に、その浸水により浸水が想定される区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

② この洪水浸水想定区域図は、作降地点の河川形状等を想定して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により内房境川が位置した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

③ なお、このシミュレーションの想定にあたっては、外房境川以外の(流域による)溢水、シミュレーションの前提となる降雨を認める規模の降雨による溢水、高潮及び内河川による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2) 基本事項等

① 作降主体 静岡県

② 対象となる河川 富士川水系内房境川(静岡区間)

右岸：山梨県富士宮市御前町大字五万平字五ヶ峰(100名乗船から船頭川への合流直前まで)

左岸：山梨県富士宮市御前町大字万平字井戸(100名乗船から船頭川への合流直前まで)

③ 前提となる降雨 総降雨量24.4mm(総降雨量31mm)

④ 関係市町 富士宮市、静岡市

3) その他計算条件等

① この図は、内房境川の堤が管理する区間で、「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引き」(令和5年7月)等に基づき、起水、溢水又は浸水した場合の浸水の状況を想定し得る最大規模の降雨により起水、溢水又は浸水した場合に、その浸水により浸水が想定される区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

② 河川周辺の地形を考慮し、浸水が想定される区域に於いては、河川とその周辺を一体として100mごとに浸水水位を計算し、メッシュ間の平均値を算出することで浸水深を算出してあり、浸水深が地形に応じて変動する区間においては、地形形状およびその間の傾斜の傾斜(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算する処理を行っているため、地形形状による影響が区間で異なる場合があります。

③ 河川の形状は、航空レーザー測量データを使用して作成しており、水面下等の地形を適切に評価できない場合があるため、氾濫した場合には推定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

④ 浸水が想定される区域は、浸水計算結果から計算メッシュごとの浸水深を算出し、隣接する計算メッシュとの浸水深を比較し、物(道路)の浸水の浸水水位)等を考慮して図化しています。

⑤ 河川部分のメッシュ浸水深を計算しない方法があるため、河川沿いの浸水深が実際の浸水深と異なる場合がありますが、実際の浸水発生した場合には、河川部分の浸水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

この図面の作成に当たっては、国土管理部長の承認を得て、関係市町の基礎地図情報を使用し、測量法に基づく国土地理院承認(使用JIS 5.0s 944)※A版出力時は1:5,000、A3版出力時は1:10,000